

令和6年8月8日  
九州地方整備局  
熊本河川国道事務所

## 熊本河川国道事務所管内で2箇所の「かわまちづくり」 計画が登録されました。

### ～水辺の利活用を進め地域活性化を推進～

国土交通省では、水辺を活かして地域の賑わい創出を目指す取り組み“かわまちづくり”を推進するため、平成21年度に「かわまちづくり」支援制度を創設し、市町村等からの申請にもとづき計画の登録を行い、ハード・ソフトの両面から支援を行っています。

本日、南阿蘇村、甲佐町から申請のあった2箇所の「かわまちづくり」計画を登録しました。

これらの取組に対し、国土交通省では、親水護岸などのハード整備のほか、河川空間へのオープンカフェ等の設置を可能とする「都市・地域再生等利用区域」の指定を行うなどのソフト対策の支援を実施します。

#### 【新規登録箇所】

- ・ 熊本県南阿蘇村（阿蘇立野ダム周辺かわまちづくり）・・・別紙3-1

#### 【変更登録箇所】

- ・ 熊本県甲佐町（甲佐地区かわまちづくり）・・・・・・・・・・別紙3-2

参考：かわまちづくり支援制度の概要・・・参考

〈かわまちづくり HP : <https://www.mlit.go.jp/river/kankyo/main/kankyou/machizukuri/>〉

#### 【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所  
副 所 長 後 田 浩 二  
河川管理課長 高 場 悦 郎  
電話：096-382-1111（代表）

水源地から河口まで様々な姿を見せる河川とそれに繋がるまちを活性化するため、地域の景観、歴史、文化及び観光基盤などの「資源」や地域の創意に富んだ「知恵」を活かし、市町村、民間事業者及び地元住民と河川管理者の連携の下、河川空間とまち空間が融合した良好な空間形成を目指す。(令和6年8月時点:286地区)

## ソフト施策による支援

- ・都市・地域再生等利用区域の指定等による民間事業者等のオープンカフェ等への河川空間の多様な利活用の促進
- ・優良事例に関する情報提供や必要な調査等により、計画の実現を支援

### 都市・地域再生等利用区域の指定の適用事例



遊歩道の民間活用  
(道頓堀川／大阪市)



オープンカフェの設置  
(京橋川／広島市)

### 先進的な取組の情報提供



民間事業者の参加  
(信濃川／新潟市)



賑わい拠点の整備  
(木曾川／美濃加茂市)

## ハード施策による支援

- ・治水上及び河川利用上の安全・安心に係る河川管理用通路や親水護岸等の施設整備を通じ、まちづくりと一体となった水辺整備を支援。(市町村、民間事業者が河川空間の利用施設を整備)



河川管理用通路の利用  
(最上川／長井市)



親水護岸の利用  
(新町川／徳島市)

令和6年度「かわまちづくり」支援制度への登録箇所一覧(熊本河川国道事務所管内)

別紙1

○新規登録箇所:1箇所

所管窓口	登録箇所名	推進主体 (申請者)	事業実施箇所				
			都道府県	市町村	水系名	河川名	河川管理者
九州地方整備局	あそたての しゅうへん 阿蘇立野ダム周辺かわまちづくり	みなみあそ むら 南阿蘇村	くまもとけん 熊本県	みなみあそむら 南阿蘇村	しらかわ 白川	しらかわ 白川	国土交通省九州地方整備局 熊本河川国道事務所

○変更登録箇所:1箇所

所管窓口	登録箇所名	推進主体 (申請者)	事業実施箇所				
			都道府県	市町村	水系名	河川名	河川管理者
九州地方整備局	こうさ 甲佐地区かわまちづくり	こうさまち 甲佐町	くまもとけん 熊本県	こうさまち 甲佐町	みどりかわ 緑川	みどりかわ 緑川	国土交通省九州地方整備局 熊本河川事務所

令和6年度 熊本河川国道事務所管内

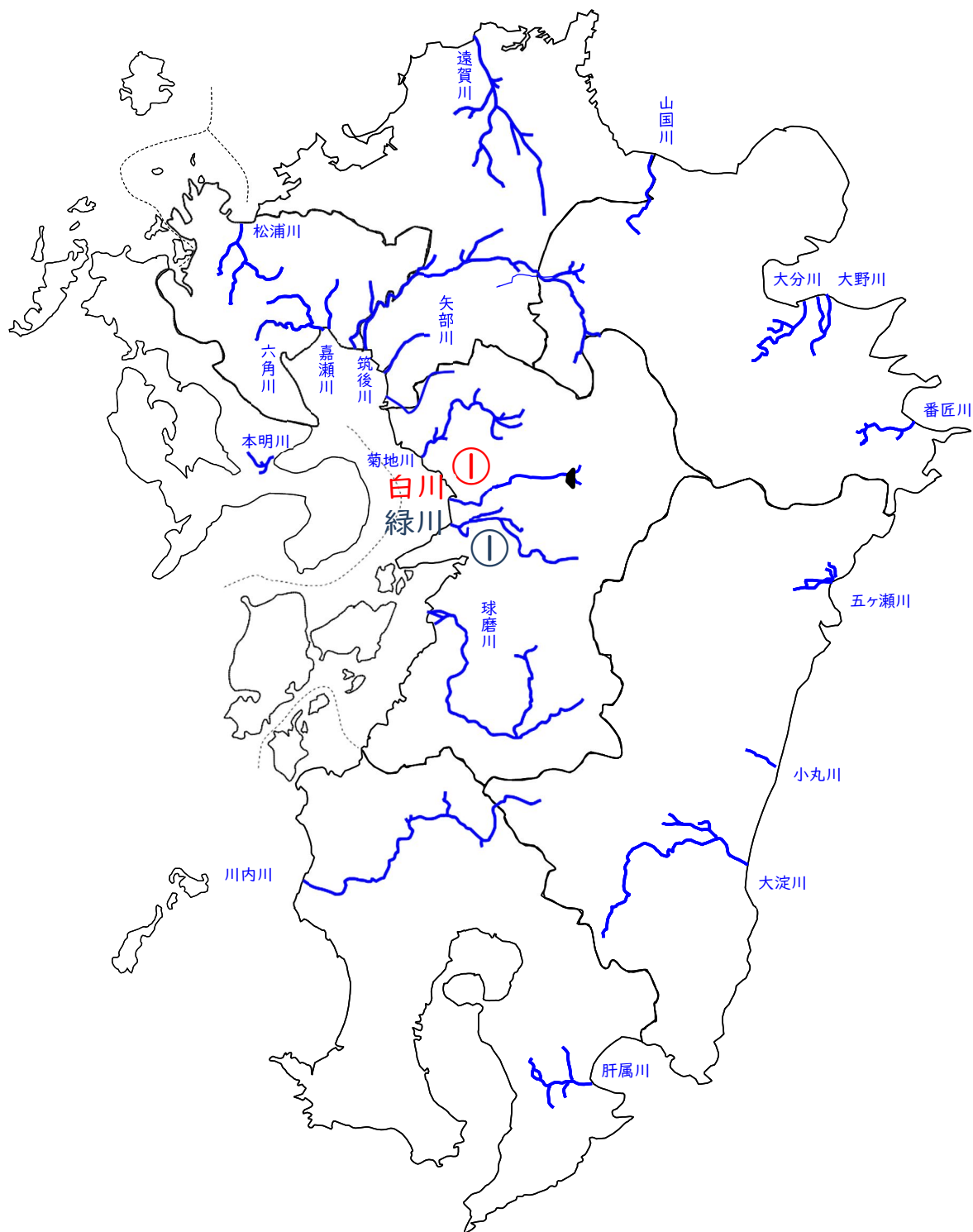
令和6年8月8日

## 「かわまちづくり支援制度」登録箇所図

○新規1件、変更1件登録(令和6年8月現在)

新規① 熊本県南阿蘇村(阿蘇立野ダム周辺かわまちづくり)

変更① 熊本県甲佐町(甲佐地区かわまちづくり)



対象河川：一級河川 白川水系白川 【国管理河川】  
市町村名：熊本県阿蘇郡南阿蘇村  
推進主体：南阿蘇村



## 1. 概要

### ■事業の必然性

阿蘇立野ダムは、白川と黒川の合流地点から1kmほど下流に位置する洪水調節機能に特化した目的で建設されている流水型ダムです。阿蘇立野ダム周辺かわまちづくりでは、阿蘇カルデラの玄関口として、阿蘇立野ダムと南阿蘇の雄大な自然を活かし、復興・交流・新たな観光を創出し、賑わいのある良好な河川空間の創出を目指しています。

### ■目的

阿蘇立野ダム周辺地域である南阿蘇村が進めるまちづくりの取り組みと連携し、熊本地震からの復興のため新たな観光資源の開発を目的としています。

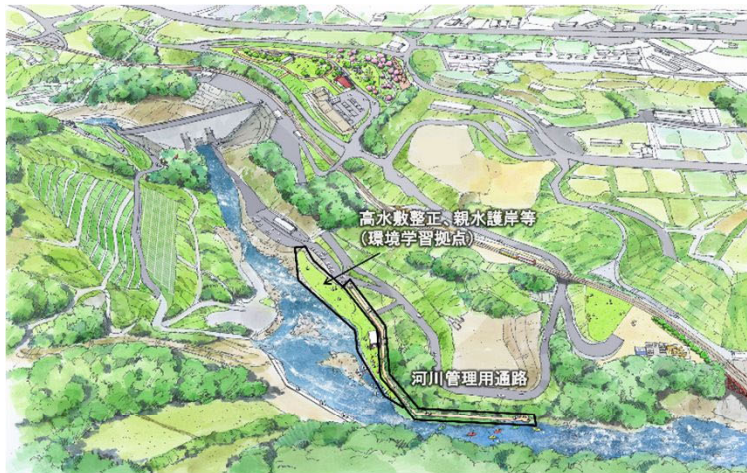
## 2. ハード施策の内容

国土交通省：河川管理用通路、高水敷整正、親水護岸等  
南阿蘇村：管理棟整備、広場整備、ベンチ等施設整備等

## 3. ソフト施策の内容

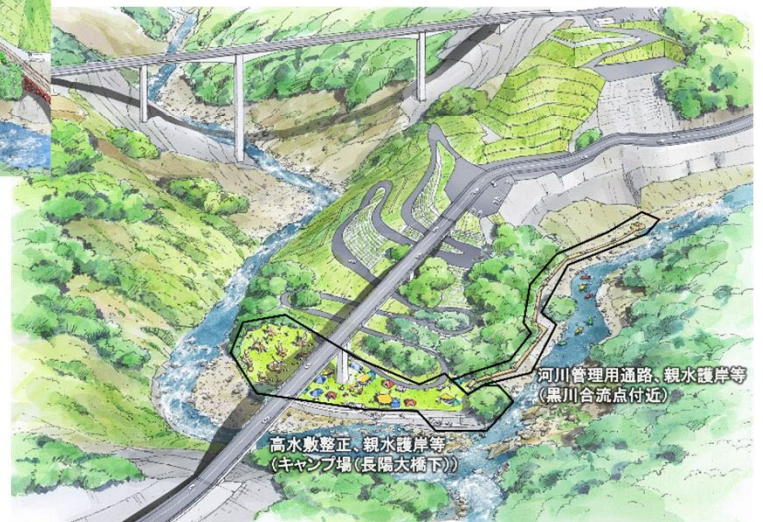
南阿蘇村：関連イベントの開催等

### ■国土交通省が行うハード整備の内容



#### ▲阿蘇立野ダム周辺

#### ▼白川・黒川合流点付近



※今後、工事实施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

# 「甲佐地区かわまちづくり」(変更)(熊本県甲佐町)

別紙3-2

対象河川：一級河川 緑川水系緑川 【国管理河川】

市町村名：熊本県甲佐町

推進主体：甲佐町



## 1. 概要

甲佐町は、町の中央を流れる緑川沿いに、加藤清正によって築造された鶉の瀬堰をはじめ、細川忠利公時代からのやな場、陣ノ内城跡等の歴史資源や、津志田河川自然公園等の魅力ある資源を有しています。

甲佐町は、定住人口のみならず交流人口・関係人口の増加も目指し、町の多様な地域資源や自然環境の積極的な活用を促進しています。

本計画では、幅広い世代でにぎわう一体的な空間の創出を目指し、多目的広場や散策・ランニングコース等の整備による、人々が憩える交流の場としての活用を図ります。

国土交通省では、この取組に対し、必要な河川管理施設の整備のほか、河川空間において営利活動を実施する場合には、河川占用敷地許可準則22に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

## 2. ハード施策の内容

国土交通省：河川管理用通路、階段護岸、高水敷整正 等

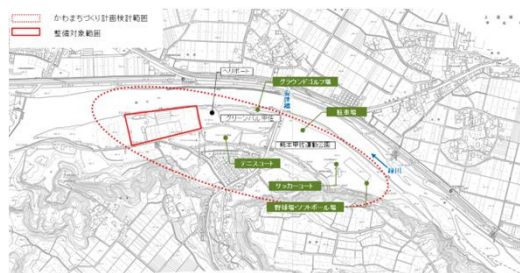
甲佐町：広場整備、遊具、四阿、案内看板、ベンチ 等

## 3. ソフト施策の内容

国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定 等

甲佐町：情報発信、各種イベントの開催 等

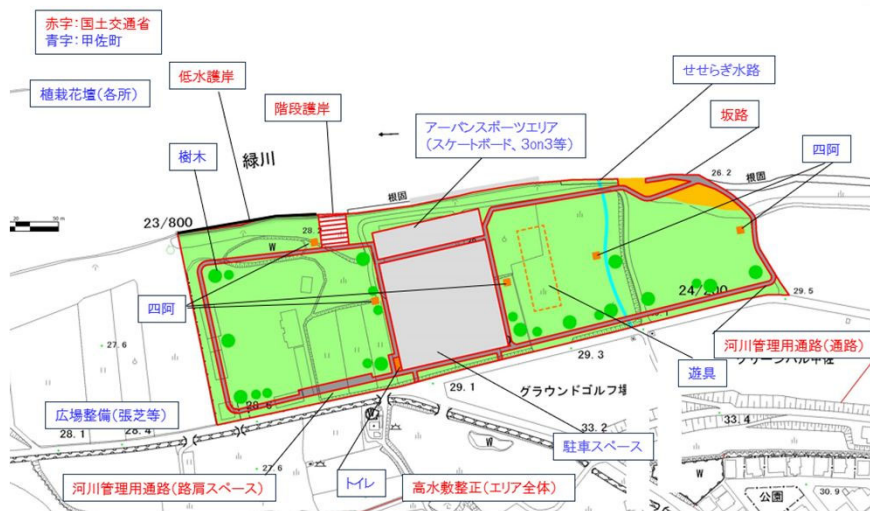
### 【対象範囲】



### 【整備イメージ】



### 【整備計画】



※今後、工事实施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。